

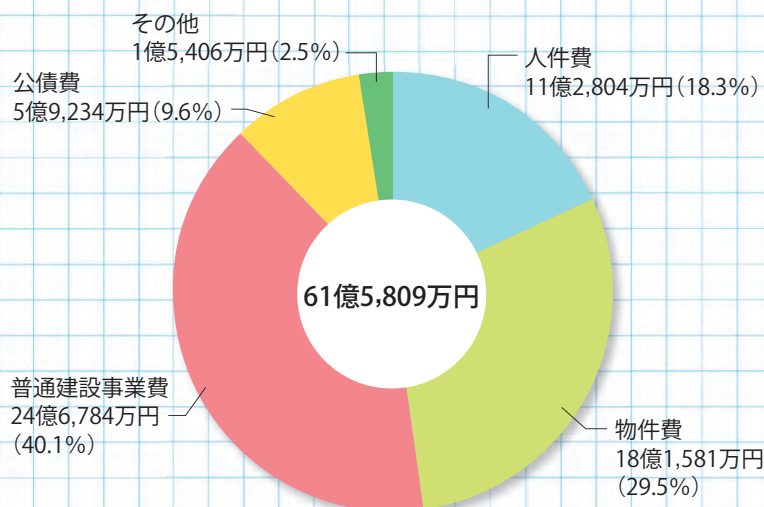
# 平成26年度 当初予算

予算総額 61億5,809万円 (前年度比43.3%増)

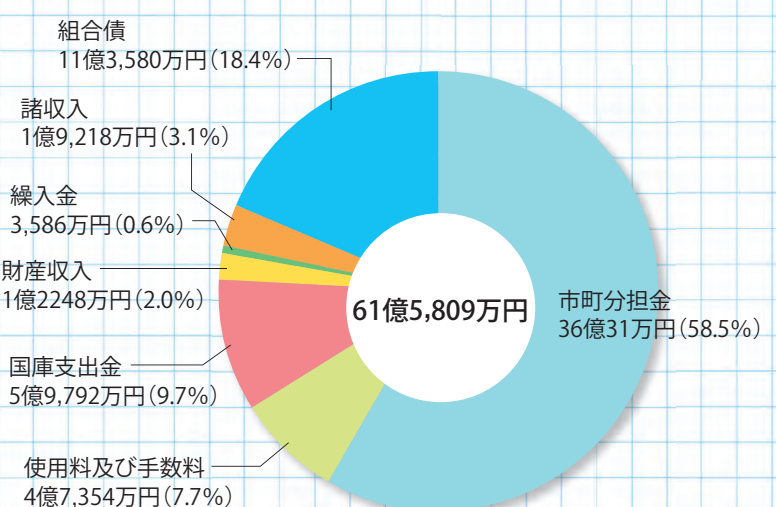
市町分担金 36億 31万円 (前年度比9.8%増)

平成26年度は、折居清掃工場更新施設整備運営事業、粗大ごみ処理施設等更新事業などの主要事業を着実に進めるとともに、今後の安心安全な工場運営を実現するための安全再構築事業に配慮した予算配分を行い、効率的・効果的な予算としています。

## 歳出



## 歳入



### ◆歳出の特徴◆ \*数値は前年度比較

- 安心安全な工場運営を構築するため、安全推進室の設置などによる職員数の増員や、退職者数の増加で、人件費は1億2,336万円の増加
- 物件費は、奥山埋立処分地浸出水対策、折居清掃工場老朽化対策及び工場の安全再構築に向けた精密機能検査などの実施により、1億4,177万円の増加
- 粗大ごみ処理施設の建設、奥山埋立処分地排水処理施設復旧事業に取り組むとともに、安心安全な工場運営を確保するための施設改修整備工事等の実施により、普通建設事業費は16億1,877万円の増加

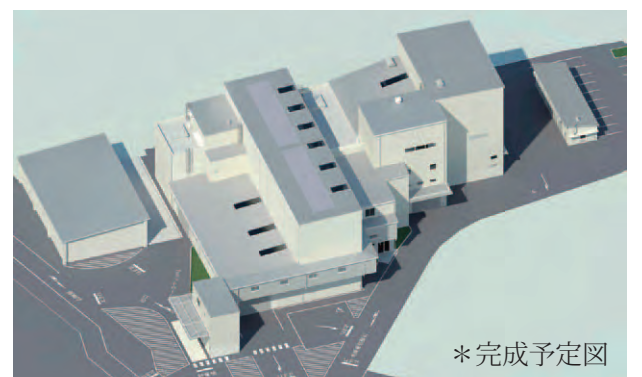
### ◆歳入の特徴◆ \*数値は前年度比較

- 市町分担金は、各工場設備の老朽化対策経費及び奥山埋立処分地浸出水対策経費、人件費などで3億2,283万円の増加
- 財産収入は、平成24年度と比較して鉄、アルミ、ペットボトル等の売却価格が上昇傾向にあることにより、5,151万円の増加
- 諸収入は、クリーン21長谷山の余剰電力の売却について一般競争入札を実施することにより、売電価格が大きく上昇することが見込まれることなどにより、3,252万円の増加

## 平成26年度の主な事業

- ①環境対策及び施設の老朽化対策に万全を期し、安心安全な廃棄物処理事業を再構築することを基本に、効率的な事業運営に努める。
- ②管理者直轄組織として安全推進室を設置し、環境関連法令の周知と法規制の順守、並びに環境マネジメントシステムの適切な運用が行える体制を構築する。
- ③粗大ごみ処理施設等更新事業を完成させ、折居清掃工場更新施設整備運営事業を進める。
- ④奥山埋立処分地排水処理施設の復旧再稼働を平成26年9月10日までに完了させる。
- ⑤プラスチック製容器包装廃棄物の受け入れを開始し、ごみの減量・再資源化事業を推進する。
- ⑥環境まつりの開催や地球温暖化対策実行計画（第3期）の策定など地球環境の保全に向けた取り組みを一層進める。

## 新粗大ごみ処理施設 今年度に完成



\*完成予定図

平成24年度から進めている粗大ごみ処理施設等更新事業は、事業費20億9,399万円のうち、平成26年度に全体の85.7%に当たる17億9,355万円を執行します。今年度は、土木建築工事、機械設備工事を進め、施設が完成した後、試運転・調整等を行います。